

安全データシート

1. 化学品及び会社情報 **PRODUCT AND COMPANY IDENTIFICATION**

製品名	NanoSuit® 溶液Ⅲ（培養細胞用）
会社名	NanoSuit 株式会社
住所	静岡県浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学内
担当部門	品質保証部
電話番号	053-435-2317
FAX 番号	053-435-2317
メールアドレス	nanosuit1@nanosuit.jp
推奨用途	電子顕微鏡観察

2. 危険有害性の要約 **HAZARDS IDENTIFICATION**

GHS 分類 「分類対象外」、「区分外」または「分類できない」に該当する

GHS ラベル要素

【絵表示またはシンボル】	該当なし
【注意喚起語】	該当なし
【危険有害性情報】	該当なし
【注意書き】	該当なし

3. 組成及び成分情報 **COMPOSITION / INFORMATION ON INGREDIENTS**

化学物質・混合物の区分 混合物

化学名又は一般名 電子顕微鏡観察用 NanoSuit 溶液Ⅲ

成分及び含有量

成分	含有量(%)	化審法 No.	安衛法 No.	CASNo.
多価アルコール類	70.98%	登録あり	既存化学物質	非公開
水	28.17%			7732-18-5
糖類	0.57%未満			非公開
無機塩類	0.29%未満			非公開
有機塩類	0.01%未満			非公開

4. 応急措置 **FIRST AID MEASURES**

吸入した場合	誤って吸入した場合、新鮮な空気のある場所へ移動する。異常がある場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染した衣類、靴などを直ちに脱ぎ捨てる。製品に触れた部分を水または微温湯で流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。
目に入った場合	直ちに清浄な流水で洗浄し、速やかに眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合 口を水ですすぎ、異常がある場合は医師の診断を受ける。
応急処置をする者の保護 個人用保護具を着用する。

5. 火災時の措置 FIRE-FIGHTING MEASURES

消火剤 現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行う。
使ってはならない消火剤 利用可能な情報はない
特有の消火方法 利用可能な情報はない
火災時の特有危険有害性 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。
消火を行う者の保護 消火作業に適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置 ACCIDENTAL RELEASE MEASURES

人体に対する注意事項 回収が終わるまで十分な換気を行う。漏出した場所の周辺に、
ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する
保護具及び緊急時措置 作業者に適切な保護具を着用させる。飛沫等が皮膚に付着したり、
ガスを吸入しないようにする。
環境に対する注意事項 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさない
ように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ
排出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空
容器に回収する。
二次災害の防止策 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意 HANDLING AND STORAGE

取扱い

技術的対策 強酸化剤との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。
注意事項 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱
いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに
粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い
後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以
外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他
汚染した保護具を持ち込んではいない。取扱い場所には関係
者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱い注意事項 皮膚、眼、衣服との接触を避け、個人用保護具を着用すること
保管

適切な保管条件 試薬は-10℃以下の環境で冷凍保管する。

安全な容器包装材料 本製品に使用されている容器内で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置 EXPOSURE CONTROLS / PERSONAL PROTECTION

設備対策 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設

	置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示す
ばく露限界	この供給された製品は地域の特定取締機関によって発行された職業ばく露限界値のある有害危険物を含有していない。
保護具	状況に応じた保護具、例えば防塵マスク、保護メガネ、保護衣（長袖・長ズボン）、保護手袋等を使用する。
適切な衛生対策	産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質 PHYSICAL AND CHEMICAL PROPERTIES

形状	
色	無色
濁度	透明
性状	液体
臭い	わずかに特異臭
pH	6.0～8.0
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性（固体、ガス）	データなし
燃焼又は爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸発密度	データなし
比重（相対密度）	データなし
溶解度	
水に対する溶解度	混和する
溶媒に対する溶解度	エタノールに易溶
n-オクタノール/水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘度	データなし

10. 安定性及び反応性 STABILITY AND REACTIVITY

反応性	データなし
化学的安定性	光により変質する恐れがある。
危険有害反応可能性	通常の処理ではなし。
避けるべき条件	高温および直射日光
混触危険物質	アルカリ土類金属類、アルカリ金属類、水素化物、

りん化物、強酸化剤
危険有害な分解生成物 燃焼時に、一酸化炭素、二酸化炭素ガスを発生する。

1 1. 有害性情報 TOXICOLOGICAL INFORMATION

急性毒性	データなし
皮膚腐食性および皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2. 環境影響情報 ECOLOGICAL INFORMATION

生態毒性	利用可能な情報はない
その他のデータ	データなし
残留性・分解性	利用可能な情報はない
生体蓄積性	利用可能な情報はない
土壌中の移動性	利用可能な情報はない
オゾン層破壊物質	利用可能な情報はない

1 3. 廃棄上の注意 DISPOSAL CONSIDERATIONS

廃棄物の処理方法 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意 TRANSPORT INFORMATION

国内規制(国際規制) 輸送に関する法規制には該当しない。

国連分類・番号 国連勧告の定義上の危険物には該当しない。

1 5. 適用法令 REGULATORY INFORMATION

該当なし Not applicable

※使用される国又は地域で規制情報の確認をしてください。

1 6. その他の情報 OTHER INFORMATION

制約事項記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象とした

ものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供を目的とするものであって、保証するものではありません。